

2022年度指定管理者施設管理評価シート

施設名称		忠岡町スポーツセンター			
指定管理者の名称		コパン・ゼット共同事業体	指定期間	2019年4月 ～2039年3月	
施設設置目的		町民のスポーツ振興と住民相互の交流を図り、健康で文化的な住民生活の向上に寄与すること			
主な実施事業		温水プール、トレーニングジム、スタジオの管理運営			
収支の推移（単位：千円）					
区分		2020年度	2021年度	2022年度	
収入	指定管理料	2,640	3,740	1,000	
	料金収入等	21,813	26,291	35,610	
	自主事業収入	15,836	24,876	39,857	
	その他	12,260	3,734	2,569	
支出	指定事業費	57,356	62,386	78,640	
	うち人件費等	23,613	25,216	31,023	
	うち再委託費	7,106	6,753	7,002	
	自主事業費	—	—	—	
収支		-5,844	-3,745	397	
①サービスの履行の確認	評価項目	評価基準		自己評価	所管評価
	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。		A	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。		A	A
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。		A	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に町の承認を受けており適切である。		S	S
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。		S	S
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。		S	S
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守しているか。		S	S
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。		S	S
	情報公開管理記録	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされているか。		S	S
		協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。		S	S
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。		S	S
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		S	S
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を町に提出している。		A	B
		町、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		S	S
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。		A	A
緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。		A	B		
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、町に報告を行った。		A	A		

	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	S	A
②サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	S	S
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	S	S
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	S	S
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	S	S
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	S	S
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	S	A
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	S	S
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	S	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	S	S
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	S	S
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	S	S
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	S	S
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	S	S
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	S	A
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
	要望、苦情等を整理し、遅滞なく町に報告している。	A	A	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	A	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	A	A	
③サービスの安定性の評価	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え適切に経理事務を行っている。	A	A
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費削減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
評価	S（水準以上）	仕様書等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。		
	A（適正）	仕様書等の水準を満たす管理が行われている。		
	B（一部課題あり）	仕様書等の水準を満たしているが、一部に課題がある。		
	C（水準未滿）	仕様書等の水準を満たしていない。		
評価の観点		評価	評価の観点	評価
①サービスの履行の確認		A	②サービスの質の評価	A
				③サービスの安定性の評価
				A
総合評価 良好 妥当 一部要努力 要努力				
評価		説明		前年評価
良好		利用者増加に向けた環境の整備や運営コストの見直し等、安定した運営が維持できる基盤づくりに努めている。今後も安定した運営が維持できるよう一層のサービス向上に努めていただきたい。		妥当
前年度評価結果を受けた対応と今後の課題等				
新型コロナウイルス感染症対策も徐々に緩和していく中で会員数も回復傾向となった1年でした。子どもスクールを中心に利用者確保に努め、利用料の値上げも行い3年ぶりの黒字となりました。一方で、光熱費の高騰により冬場の支出が大幅に増え、一部赤字となる月が出ました。今後も利用者の獲得に努めつつ、経費のコントロールを行い安定して高いサービスを提供できる施設を目指します。				